



公立大学法人富山県立大学

富山県立大学

担当：看護学部老年看護学講座
准教授 青柳 寿弥
電話：076-464-5410（内線 867）

News Release

令和5年11月17日

レビー小体型認知症の人の転倒予防

レビー小体型認知症サポートネットワーク富山^{注1}

第26回研修会&交流会を開催いたします

今回の研修会&交流会は、理学療法士の竹中先生をお迎えします。レビー小体型認知症の人は、病気の症状から転倒を起こしやすいと言われています。今回は、リハビリテーションの視点から、日頃から予防できる生活の工夫や運動について、参加者の方々と共に話し合ったり、身体を動かしあったりしたいと思います。

- 日時 令和5年12月2日(土)14時00分～16時00分
(16時00分以降は参加自由の交流会・個別相談会を開催します。)
- 場所 富山県立大学 富山キャンパス 教育棟4階405看護学実習室
- 内容・講演
理学療法士による講演「レビー小体型認知症の人の転倒予防」
講師:理学療法士 竹中 誠 氏
(富山リハビリテーション医療福祉大学校 理学療法科)

・交流会や個別面談会
- 参加者 認知症のご本人やご家族、専門職者等どなたでもご参加いただけます。
(申込方法等は、別紙チラシのとおり)
- その他 取材を希望される場合は、事前に上記担当者までご連絡ください。

注1)「レビー小体型認知症サポートネットワーク(略称、DLBSN)」とは・・・

2008年に発足した家族会「レビー小体型認知症家族を支える会」の後継組織であり、全国19エリアで活動しています。アルツハイマー型認知症に次いで2番目に多いと言われるDLBについて、本人や家族だけでなく、専門職者、一般の方々も含めて、病気やケアについて学び、情報共有しながら支え合えるよう取り組んでいます。